









テセントリク+アブラキサンの治療をお受けになる方へ

★治療スケジュール

症状や経過に合わせて治療スケジュールが変わることがあります。

お薬の名前	1日目	8日目	15日目	16~28日目
吐き気止め	 30分	 30分	 30分	お休み
テセントリク (アテゾリズマブ)	 初回60分 2回目以降30分	お休み	 初回60分 2回目以降30分	お休み
アブラキサン	 30分	 30分	 30分	お休み

★起こりやすい副作用 これらの副作用が、すべての方に起こるわけではありません。

〈血液検査からわかる副作用〉

白血球減少

白血球は体内へ進入した細菌から体を守る重要な役割があり、治療開始後8~11日頃に最も少なくなり、菌やウイルスに感染しやすくなります。

⇒日頃から手洗い、うがいなどの感染対策を！白血球が少ない時期は人ごみを避けましょう。

血小板減少

血小板は出血した時に血を止める働きがあります。血小板が少なくなると、歯肉からの出血や内出血、鼻血などが起こりやすくなります。

⇒血小板が少ない時期は、ケガをしないように注意して下さい。

貧血

副作用による貧血の場合、めまい、ふらつきなどの症状としてあらわれることがあります。場合によっては、薬で治療をしたり、輸血をすることもあります。

甲状腺機能低下

甲状腺の働きが低下することがあります。甲状腺の働きが低下すると、元気が出ない、疲れやすい、声がかすれる、肌の乾燥といった症状が現れることがあります。そのため、定期的に血液検査を行い、甲状腺の働きを確認します。

肝機能障害

肝臓の働きが低下することがあります。そのため、定期的に血液検査を行い、肝臓の働きを確認します。

〈ご自身でわかる副作用〉

末梢神経障害

治療を開始した直後に、手足がしびれることもあれば、徐々にしびれが出てくる場合もあります。治療を終えても、しびれが回復するまで時間がかかります。



⇒日常生活に支障が出る時は、主治医に相談して下さい

食欲不振

治療開始後翌日から食欲が落ちることがあり、吐き気止めで対応することがあります。多くの方が一週間ほどで回復します。

⇒無理をせず、消化の良い物や食べられそうな物をとるようにして下さい。

倦怠感

治療開始2、3日後に症状があらわれることがあります。また、治療が継続することで徐々に出てくることもあります。症状が強い場合には、お薬で対応することがあります。

⇒無理に動こうとせず、安静にして様子を見て下さい。

関節痛

一時的に肩や背中、腕や腰または関節などに筋肉痛のような症状がでることがあり、場合によっては、痛み止めを使います。

⇒痛いところを温めたり、マッサージを試みましょう。

脱毛

抗がん剤の種類や患者さん個人によって違いはありますが、治療開始2～3週間後から抜け始めます。髪以外の部分（まゆ毛、ひげ、体毛など）でも同様におこります。治療が終了すれば、少しずつですが生えてきます。

⇒脱毛が気になる場合は、医療用かつらやウィッグ、帽子などをお勧めします。

皮疹

皮膚が赤くなったり、かゆみをともなうことがあります。症状が強く出た場合は、ぬり薬や飲み薬を使うことがあります。



★すぐに連絡をいただきたい副作用

- ★「階段を登ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる」、「空咳が出る」、「発熱する」このような症状が急に現れる、または以前から症状があった場合は、症状が急に悪くなる。（間質性肺炎）
- ★「激しい口渇」、「多尿」、「尋常ではない倦怠感」、「悪心・嘔吐・腹痛」が見られた場合は、病院への連絡が必要です。（糖尿病）
- ★「血便」、「黒色便」、「腹痛を伴う下痢」が見られた場合は病院への連絡が必要です。（大腸炎）
- ★「ふるえ」、「悪寒」、「38℃以上の発熱」、「肌のほてり」、「紅潮」（敗血症）

※ここに記載した副作用以外にも、体の異常を感じたら病院にご連絡ください。

●緊急連絡先●

横須賀共済病院（代表）：046-822-2710

月～金曜日の8：30～17：15は「治療を受けた診療科」
それ以外の曜日、時間帯は「急患室」にご連絡ください。